きらきらこども新聞

島根あさひ社会復帰促進センターを知ろう

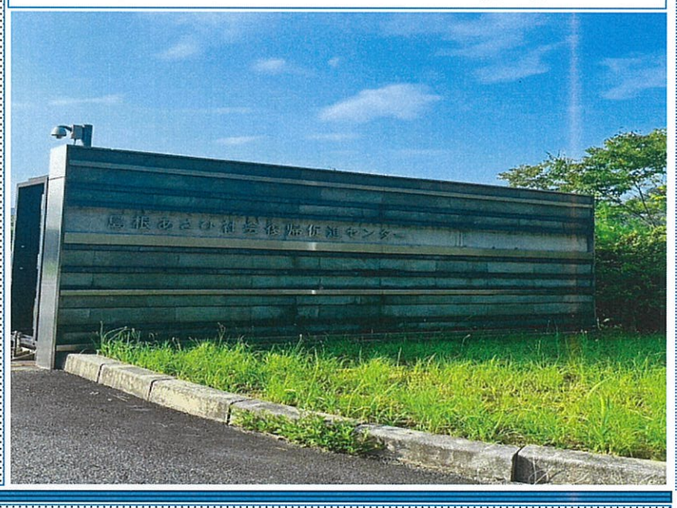
刑務所ってなに？

刑務所とは、犯罪をしたひとがはいる場所だよ。ここでは、自由がなくなり、「刑務作業」というきめられた仕事をおこない、規則ただしい生活をおくるよ。島根県には「松江刑務所」と「島根あさひ社会復帰促進センター」があるよ。とくに「島根あさひ社会復帰促進センター」は日本に４つしかないとくべつな刑務所のひとつだよ。

受刑者ってなに？

受刑者とは、犯罪をしたことによって、刑務所できめられた期間を過ごす人たちのことだよ。

全国には約３万７千人の受刑者がいるけれど、島根あさひ社会復帰促進センターには、現在、約９百人がいるよ。センターでは訓練生と呼んでいるんだ。



じぶんとむきあうって？

更生ってなに？

更生とは、犯罪をしたひとがもういちど犯罪をしないようにきもちや生活をかえていくことだよ。そのための指導や教育を刑務所でおこなっているんだ。

島根県浜田市にある島根あさひ社会復帰促進センターでは、ＴＣプログラムという教育がおこなわれているよ。これは、日本で唯一おこなわれているプログラムだよ。ＴＣプログラムのすごいところは、はなしあいのなかで、自分や過去とむきあう時間があるということだよ。

Ａちゃんからみると、○○ちゃんの性格に不満があるかもしれないけれど、○○ちゃんのきもちになって考えてみると違う見方ができるかもしれないね。

みんなはこんなとき、どうすれば自分のきもちをせいりできるか考えてみよう。

発行：2024年1月29日

発行者：島根発信隊（島根県立大学松江キャンパス）

メンバー：大森真琴，大津瑠奈，昌子真弓，山下玉貴

自分と違う考え方、違う育ち方、違う性格・・・。社会には色んな人がいます。自分と違う人は嫌いだと言う人もいます。でも自分と違うから悪い人というわけではありません。違うからこそ助け合い、お互いを知っていくことが大切です。私達は、いろんな人に優しい社会を作ることができると良いなと思っています。

島根発信隊より

唯一がいっぱい

「独歩（どっぽ）」

多くの刑務所は、ひとりで出歩くことは禁止されていて必ず職員と一緒でなければならないよ。でも、島根あさひ社会復帰促進センターでは、独歩（どっぽ）方式といって訓練生が放送から聞こえる指示に従って出歩けるようにしているんだ。

独歩を取り入れることで、主体性をもって自分で行動する力を身につけることができるよ。

全ての訓練生の服にはＩＣタグが付いていてどこにいても居場所が分かるのはすごいよね。

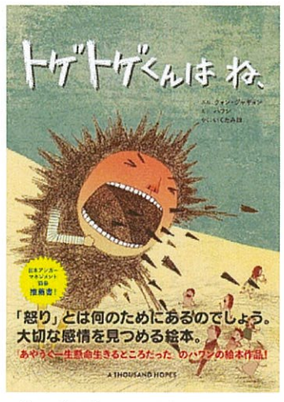
「動物とのかかわり」

日本で初めて、盲導犬候補の子犬（パピー）を育てる取り組みをしているよ。

盲導犬とは目が見えない人や目が見えにくい人が安全に歩くことができるようにお手伝いをする犬のことだよ。

盲導犬候補のパピーを訓練生と地域のボランティアの人が協力して育てる活動があり、訓練生がその活動を通して社会にでてから生活するために必要な力やきもちを身につけることができるよ。

絵本の紹介



『トゲトゲくんは　ね、』
ハワン　絵
クォン・ジャギョン　文
いくたみほ　訳 安藤俊介　解説
PIE International

『みえるとかみえないとか』
ヨシタケシンスケ　さく
伊藤亜紗　そうだん
アリス館

自分や相手のきもちを考えるきっかけになる絵本です。

ぜひ読んでみてください！！

コラム

「なににみえる？」

クイズ！

この絵はなにに見える？

①おばあさん

②おんなのひと

正解は・・・

どちらにもみえるでした！

この絵はみる方法をかえたら二つの絵にみえるんだ

自分の感じたことだけでなく、友だちの感じたことも正解なんだね！